

平成 11 年 7 月 23 日

日本空港ビルディング株式会社

羽田空港西旅客ターミナルビル(国内線)出発ロビーへの分煙システム導入について

羽田空港西旅客ターミナルビル(国内線)では、館内環境の改善を図るため、本年 3 月より順次、ゲートラウンジ、到着ロビー、バゲージクレームの全ての喫煙コーナーを対象に分煙システムを導入してまいりました。導入後約 3 ヶ月が経過しましたが、お客様にはご好評を頂いており、残る出発ロビーにつきまして、下記のとおり分煙システムを導入することといたします。

記

1. 出発ロビーの分煙システムについて

出発ロビーにつきましては、他のエリアと空間構成が異なる(喫煙コーナーが天井高 18m の吹きぬけ空間に位置する等)ことから、改良を加えたシステムを導入することといたします。主な改良点としては、先にゲートラウンジ等に導入した分煙システム(空気制御・空気清浄)に透明なフードを付加いたしました。

2. 設置場所

出発ロビー内喫煙コーナー 4 箇所(南北各 2 箇所)

導入に伴い、喫煙コーナーの集約化(現行 8 箇所 → 4 箇所)を併せて実施いたします。

3. 稼働開始日

平成 11 年 7 月 27 日から順次、稼働開始(南側の日本エアシステム側から 1 日 1 箇所ずつ稼働開始となり、7 月 30 日には 4 箇所全面稼働となります)。

出発ロビーへの導入により、羽田空港西旅客ターミナルビル(国内線)、国際線ターミナルビル内全ての喫煙コーナー(計 30 箇所)に分煙システムの導入が完了することとなります。

4. 分煙システム導入の経緯

分煙システムの導入については、喫煙による煙の拡散防止対策を強化することにより、非喫煙者への受動喫煙の影響を最小とし、喫煙者と非喫煙者の方々が快適にご利用いただける空間を提供したいとの考え方に基づいて実施いたしております。

5. 参考

先に導入した分煙システムの設置場所、箇所数及びタイプについては下記のとおり。

(1) 西旅客ターミナルビル(国内線)

ゲートラウンジ 18 箇所空気制御 + 空気清浄機

到着ロビー 2 箇所空気制御 + 空気清浄機

バゲージクレーム 4 箇所空気清浄機のみ

(2) 国際線ビル 2 箇所空気制御 + 空気清浄機

以上